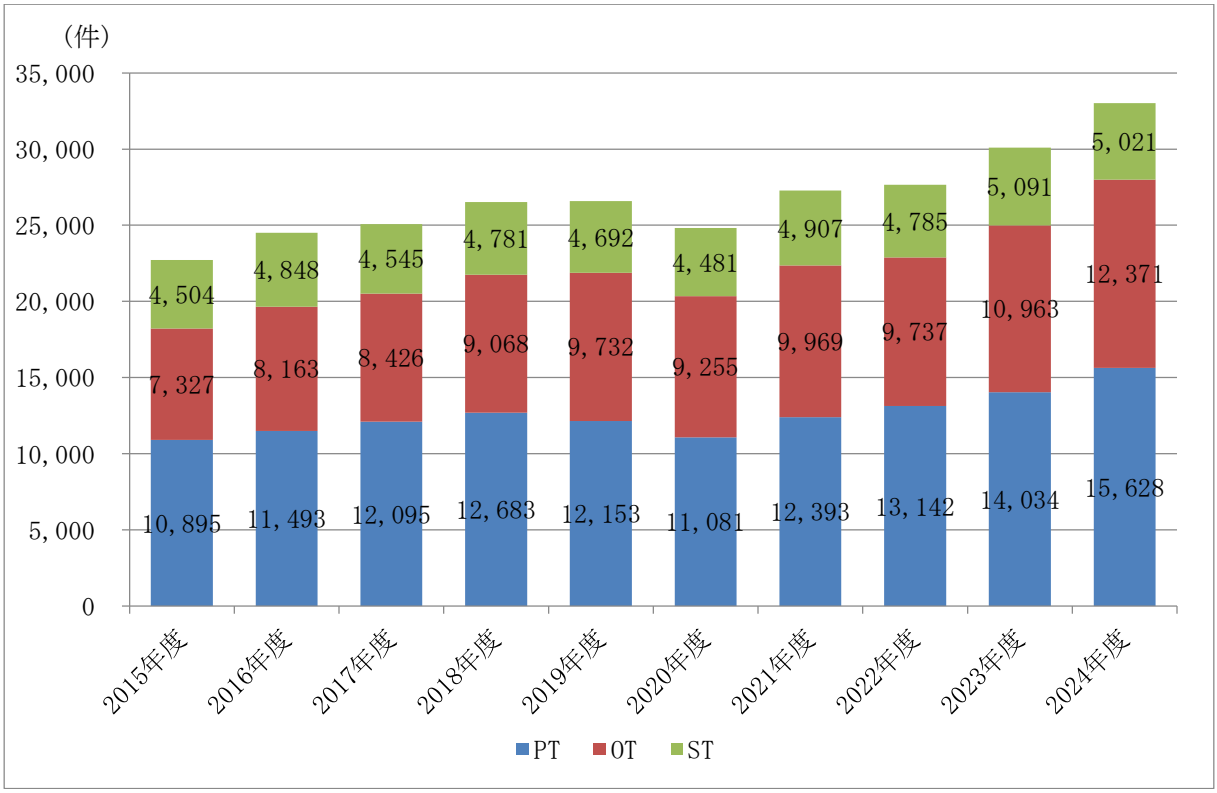
療法別外来患者に対するリハビリテーション実施件数



外来患者に対象を絞り療法（理学、作業、言語）別で分類するとリハビリテーション実施件数は年々少しずつ増加してきている。当院は急性期病院であり、リハビリテーション対象患者が急性期を脱した後により良いリハビリテーションを受けられるよう地域との連携を強化していく必要があると考える。

データ提供　リハビリテーション部